Ｒ４１３商流活用のマーケット調査
及びＲ４４０
海外等販路開拓の結果

（令和4年度品目団体輸出力強化支援事業）

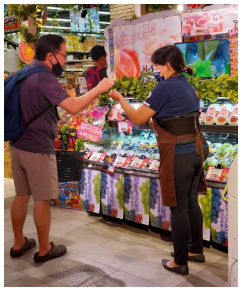
タイ、香港、シンガポール、マレーシア、ロスアンゼルス

一般社団法人日本青果物輸出促進協議会
（株式会社アライドコーポレーション　）

A:タイ　野菜（大根）、もも、梨、ぶどう、柿、桃ジュース　Ｒ４４０２７
実施期間（2022年4月1日から11月30日）

- 輸出青果物の販促実施方法及び内容

【店舗】タイのDONDON DONKI ５店舗　【内容】マネキンによる商品PR、試食提供



- 販促の内容（とバイヤーヒアリング）を踏まえたコメント

・大根は普段の食事に取り入れてもらいやすいよう、タイ料理のレシピで試食を提供。またタイで一般的に食べられている大根とは異なり、生食でもおいしいことを伝えるため、商品にドレッシングの小袋を添付した。日本の大根のおいしさに驚く人も多かった。

・桃は母の日商戦（８月中旬）によく動くので、そのタイミングでより積極的に試食提供を行った。黄桃系も以前よりもニーズが高まったように感じる。また桃ジュースも試飲させるとよく動き、特に女性の購入が多かった。

・梨は酸味のない品種が試食をさせると好評。

・ぶどうはシャインマスカットが定番だが、以前に比べて黒系のぶどうも動くようになってきた。

・柿は大玉よりも、値ごろ感のある小ぶりなサイズが売れやすかった。

A:香港　メロン、もも、ぶどう
Ｒ４４０２８
実施期間（2022年6月24日から10月23日）

- 輸出青果物の販促実施方法及び内容

【店舗】香港のDONDON DONKI 9店舗　【内容】マネキンによる商品PR、試食提供

- 販促の内容（とバイヤーヒアリング）を踏まえたコメント

・メロンは赤肉とも青肉とも味の評価は高かったが、赤肉のほうがニーズが高かった。

・日本の桃のおいしさは認知されており、リピーターがついている。

・シャインマスカットは、売り場一面をシャインマスカットで埋めてプロモーションを実施。売り場にインパクトが出てよく売れ、それにつられるように他の品目も売れた。

A:シンガポール　メロン、もも、梨、ぶどう、柿　Ｒ４４０２９

実施期間（2022年6月17日から11月30日）

▶ 輸出青果物の販促実施方法及び内容

【店舗】シンガポールのDONDON DONKI 14店舗　【内容】マネキンによる商品PR、試食提供

▶ 販促の内容（とバイヤーヒアリング）を踏まえたコメント

・メロンは赤肉系がよく動き、大玉よりも値ごろ感のある小さめのサイズが動いた。

・今年度の桃は海上コンテナでの輸送もうまくいき、6月下旬から9月にかけての長い期間販売することができ、売り場に彩りが出た。

・ぶどうはシャインマスカットの人気が高いが、それ以外の品種（ピオーネやナガノパープル）も試食をさせると好評で、購入に結びついた。

・梨は豊水などの酸味がある品種よりも、あきづきなどの甘い品種が好評。

・柿は果肉の固さを気にしながら購入する人が多かった。

A:マレーシア　もも、ぶどう
Ｒ４４０３０
実施期間（2022年9月10日から11月27日）

- 輸出青果物の販促実施方法及び内容

【店舗】マレーシアのDONDON DONKI ３店舗　【内容】マネキンによる商品PR、試食提供

- 販促の内容（とバイヤーヒアリング）を踏まえたコメント

・試食をした人からは、桃もぶどうも高評価のフィードバックが多かった。購入者した人の多く事前に試食をした。

・ぶどうはシャインマスカットやピオーネなどの定番が売れ筋だったが、スチューベンや瀬戸ジャイアンツ、雄宝なども受け入れられていた。こういった品種のバリエーションで、売り場にも活気が出た。

A:ロサンゼルス　いちご
R 44031
実施期間（2023年2月11日から２月26日）

- 輸出青果物の販促実施方法及び内容

【店舗】ゲルソンズ　15店舗、東京セントラル 5店舗、マルカイ２店舗　【内容】マネキンによる商品PR、試食提供

- 販促の内容（とバイヤーヒアリング）を踏まえたコメント

・試食した人からは「香りがよい」「健康的」「色合いがきれい」「おいしい」といった声が多かった一方、１パック40ドルほどのため、価格が高いという声もあった。物流コストを抑えられれば、消費はもっと伸びると思う。